
やまがた公益大賞受賞団体一覧

やまがた公益大賞受賞団体一覧

やまがた公益大賞応募及び受賞団体数

やまがた公益大賞受賞団体一覧

※受賞時の団体名を掲載しております。

2007年（平成19年度）

活動名	団体名	活動の概要
グランプリ 駅・街活性化で育んだ 高校生の公益活動	山形県立置賜農業高等 学校 地産地消研究会 (川西町)	JR羽前小松駅の無人駅化を防ぐため、生徒らがアンテナショップの開設運営、地域住民等とも連携した各種イベントの企画運営により、地域の活性化に取り組んだ。
公益大賞 地域づくり推進活動	特定非営利活動法人 きらりよしじまネット ワーク (川西町)	地区全世帯でNPOを構成し、地域一体で社会教育、防犯・防災活動に取り組むほか、地区のコンビニと協働し、朝市を開催するなど経済活性化にも取り組んだ。
公益大賞 市と協働による 子育て支援関連活動	特定非営利活動法人 クリエイトひがしね (東根市)	東根市の子育て支援施設「タントクルセンター」の管理運営に加え、母親相談会、子育てに関わる様々な世代に向けた研修会、イベント等を主体的に企画・運営した。
公益大賞 学習障害・注意欠陥 多動性障害児等へ広 域支援	特定非営利活動法人 庄内アインシュタイン の会 (鶴岡市)	社会の支援体制が不十分な頃から、LD児やAD/HD児等の療育等について試行錯誤を重ね、様々な調査・研究、相談支援等を主体的かつ先進的に実践した。
公益大賞 ハタハタ増殖活動	特定非営利活動法人 みたと研究会 (酒田市)	地域資源であるハタハタの保護に向けた産卵環境の整備等のため、地域の小学校、大学等とも連携し、研究活動や市民への啓発活動等を主体的に実践した。

2008年（平成20年度）

活動名	団体名	活動の概要
グランプリ 読み聞かせを柱にし た子育て支援と 生涯学習社会の充実	特定非営利活動法人 子育てネットワーク バルボンさん (新庄市)	読み聞かせから始まる人づくり、まちづくりを合言葉に、子育て・まなびあい事業、生涯学習推進のための研修事業等を実施。最上地域におけるネットワークづくり、中間支援を行った。
公益大賞 介護認定者等に対す る福祉有償運送事業	特定非営利活動法人 かみのやま福祉運送 サービス (上山市)	介助なしでは交通機関を利用できない方等の通院や買い物等を支援するため、有償で福祉運送サービスを実施。利用者から信頼を得て、利用会員、運行回数とも増加した。
公益大賞 「最上川・街道・三賢 者」による山形県の観 光振興	元気で楽しいまちづく りネットワーク (元気・まちネット) (東京都墨田区)	源義経、イザベラ・バード、松尾芭蕉がたどった県内ルートを踏査・検証。山新観光と協働で追体験の旅の企画や山形と東京でのシンポジウムの開催等により、山形の魅力を全国に発信した。

<p>公益大賞</p> <p>演劇活動を通じた公益活動</p>	<p>山形県立庄内農業高等学校映画・演劇部 (鶴岡市)</p>	<p>特別養護老人ホームでの公演、地域での創作防犯演劇上演、藤島中学校の演劇指導など、演劇を通して地区の活性化に貢献。スマトラ沖地震被災遺児を支援するチャリティ公演も実施した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>まほろばの里の森づくり活動</p>	<p>まほろばの里の森を育む会 (高島町)</p>	<p>高島駅南西側の放置されていた杉林を地域の里山「まほろばの森」として再生。CO²の固定化に繋がるケナフの植栽を行い、手入れ、育成、収穫、利用までを一貫して実施した。</p>

2009年(平成21年度)

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>支え合い、補い合える地域づくりへの挑戦</p>	<p>特定非営利活動法人 With優 (米沢市)</p>	<p>ひきこもりの若者を対象としたフリースクールを地域づくりの一環に位置づけ、転学・復学・自立支援活動における行政機関との協働、地域の事業所や農家と連携した活動を通じ、地域住民の支援を得ながら、人と人のかかわりを大切にされた地域住民に愛されるフリースクールの運営と、お互いに支えあい補いあえる地域づくりを進めた。</p>
<p>悠遊スマイル賞</p> <p>森林資源等を活かす農山村振興・賑わい創り</p>	<p>特定非営利活動法人 美しいやまがた 森林活動支援センター (南陽市)</p>	<p>置賜地域において、農山村が持つ財産である文化、物、人に注目し、地域を活性化させるための活動として、森林におけるイベント・森林活動支援、グリーンツーリズムによるこども農山漁村交流、巨木や草木塔に見られる景観・文化価値の再発見などを実施。地域住民の対話を大切にし参加を得ることで、都市と山村との交流を積極的に展開した。</p>
<p>環境フロンティア賞</p> <p>トヨタカローラ山形「環境問題対応活動」</p>	<p>トヨタカローラ山形株式会社 (山形市)</p>	<p>県内の販売店における環境保全対応(太陽光発電による省エネルギー、リデュース・リユース・リサイクルの3Rの実践、環境マイスター制度導入)に会社を挙げて取り組むとともに、県環境学習支援団体として認定を受け、環境保全に関する普及啓発・教育活動としてエコ・ドライブ教室、自動車産業教室を開催した。</p>
<p>ふるさとかけはし賞</p> <p>農業体験、漁業体験などを中心とした都市と田舎の交流事業</p>	<p>特定非営利活動法人 田舎時間 (東京都江戸川区)</p>	<p>都市に生活する若者の目で地域資源を掘り起こし、上山市を中心に農業体験を柱とした田舎体験旅行を企画・実施し、地元農家の協力を得ながら都市農村交流を展開し、農業への理解や交流人口の拡大を図り、地域振興につなげた。</p>
<p>建農チャレンジ賞</p> <p>「果樹剪定枝の有効活用実験」における再資源化・普及製品開発活動</p>	<p>高谷建設株式会社 (村山市)</p>	<p>果樹農家から一般廃棄物として排出される大量の「果樹剪定枝」を収集し、行政・農協・果樹農家・民間企業が協働して再資源化を行う活用実験に全面的に協力。今後の取組みの広がりが期待される敷きわら等への再資源化を図り、果樹農家・地域住民の意識向上、野焼きによる煙・火災発生等地域住民が抱える諸問題の解決に貢献した。</p>

2010年（平成22年度）

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>不登校、引きこもり等 青少年の社会的自立 への支援活動</p>	<p>特定非営利活動法人 東北青少年自立援助 センター（上山市）</p>	<p>不登校、引きこもり等により社会的自立が困難になっている青少年に対して、蔵王の恵まれた大自然の中での集団生活、共同生活を通じ、社会的自立への援助を行うとともに、保護者への子育てに関する相談・研修事業を行い、不登校や引きこもり等の状況から脱却する機会を提供した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>少子高齢社会に生き がいと活力を与える 活動</p>	<p>特定非営利活動法人 まごころサービス さくらんぼ（寒河江市）</p>	<p>少子高齢社会に対応するため、NPO法人として県で初めて、訪問介護員養成事業に取り組むとともに、介護を必要とする人々に対する指定訪問介護事業等の介護サービスの提供、高齢者に対する食事の準備等の生活援助サービスを提供する助け合いサービス事業、急用ができた時に子どもを預かるお子様一時預かり事業等に積極的に取り組んだ。</p>
<p>公益大賞</p> <p>里地里山の希少動植 物生息環境保全活動</p>	<p>鮭川村自然保護委員会 （鮭川村）</p>	<p>大学等の研究者・専門家と連携して、ギフチョウ属をはじめとした希少動植物の生育環境の保全を進めるとともに、里地里山の価値を地域内外に発信し、住民や行政等関係者との協働により、住民の生活と自然環境が両立できる地域を目指して活動に取り組んだ。</p>
<p>公益大賞</p> <p>夢を育み未来に羽ば たく高校生の国際貢 献</p>	<p>山形県立東根工業高等 学校（東根市）</p>	<p>世の中に役に立つものづくり活動の一環として、手作りで太陽電池パネルを製作したことをきっかけに、NPO法人との協働により、電力が安定供給されていないバングラデシュへの太陽光発電システムの設置と技術指導を行うなど、国際貢献活動に取り組んだ。</p>
<p>公益大賞</p> <p>まちの魅力を高める 高校生の公益活動</p>	<p>山形県立上山明新館高 等学校 食用ほおずき 研究班（上山市）</p>	<p>「ゆかたの似合うまちづくり」を盛り上げようと、地元のNPO法人と連携し、ゆかたに似合うアイテムとして食用ほおずきに着目した高校生と市民による「食用ほおずきプロジェクト」を立ち上げ、食用ほおずきの特産化を目指して取り組んだ。</p>

2011年（平成23年度）

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>生きがいと絆を育む 地域ささえあい事業</p>	<p>特定非営利活動法人 いぶき（酒田市）</p>	<p>子どものみならず地域の人達も巻き込んだ自然体験活動等を通し、子どもの自然や地域を愛する心を育むとともに、大人も子どもも互いに育ちあう環境と、人と人との関わりを大切にされた地域づくりに取り組んだ。</p>
<p>復興きずな特別賞</p> <p>日帰りボランティア バス「スマイルエンジ ン山形」</p>	<p>山形大学・東北芸術工科 大学連携プロジェクト “smile tra de10%”（山形市）</p>	<p>学生が連携して週末日帰りで宮城県の被災地を訪れボランティア活動を展開する「学生ボランティアバス」を運行し、被災地の復興支援を行うとともに、東北の次代を担うリーダー育成を行った。</p>

<p>公益大賞</p> <p>演劇ショー『夢芝居』</p>	<p>山形県立置賜農業高等学校 演劇部（川西町）</p>	<p>演歌舞踊、お祭りダンス、振り込め詐欺防止コントからなる、お年寄りにも親しみやすい演劇ショー『夢芝居』を公演し、地域のお年寄りに楽しいひとときを提供した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>又新連部による地域及び団体等の活性化活動</p>	<p>山形県立村山農業高等学校 「又新連部」（村山市）</p>	<p>「花笠音頭」をアレンジした演舞など時代に合った独創的な演舞を各種イベントで披露し、地域活性化に取り組んだ。</p>
<p>公益大賞</p> <p>フィールドワークを通じた地域の活性化</p>	<p>山形大学エリアキャンパスもがみ 最上地区運営委員会（新庄市）</p>	<p>地域と大学が連携してフィールドワークやタウンミーティング等を実施し、学生との交流を通じた地域振興の基盤作りや地域の人材育成、地域活性化に取り組んだ。</p>

2012年（平成24年度）

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>被災地復興支援活動及び避難者支援活動</p>	<p>ボランティアサークル 日曜奉仕団（寒河江市）</p>	<p>被災地での泥だし等の清掃活動やボランティアバスの運行等を行うとともに、寒河江市へ避難している方を対象とした避難者同士のコミュニティづくり、他地域へ避難している方との交流の場づくり等を行った。さらに、「被災地復興応援ツアー」としてボランティアに参加できない年齢層の方々等を対象としたツアーを実施した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>空家・空地・狭隘道路の一体的な住環境整備</p>	<p>鶴岡市ランド・バンク研究会（鶴岡市）</p>	<p>中心居住地の空洞化地域におけるまちあるきワークショップ活動や、住環境整備の研究検討、危険家屋の状況調査・解体整地を行うなど、空家・空地問題の解決に向けて活動した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>東日本大震災の被災地復興支援</p>	<p>山形大学農学部学生ボランティアプロジェクト「走れ！！わあのチャリ」（鶴岡市）</p>	<p>東日本大震災の被災地に、不用になった自転車を集め整備して届けるとともに、被災者との交流や泥だしなどの復興支援、アニマルセラピーなど農学部ならではの企画を通じた、被災者向けのケアなどの活動を行った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>東日本大震災支援活動</p>	<p>認定NPO法人IVY（山形市）</p>	<p>東日本大震災発生直後から被災地への物資支援や、国際協力の手法である雇用創出事業「キャッシュ・フォー・ワーク」などの支援を続けるとともに、コミュニティビジネス型NPO支援プロジェクトとして、山形市内に、福島からの避難者のための保育所設立を目指した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>行政と市民が協働する復興・支援活動の推進</p>	<p>生活クラブやまがた生活協同組合（米沢市）</p>	<p>阪神淡路大震災時に「ボランティア山形」を組織し、神戸市や西宮市を中心に支援活動を展開し、その後も災害時にはボランティア活動をした。東日本大震災においては、行政との災害協定に基づき、全国の生協、NPO、NGOなど市民団体とのネットワークを駆使して、ボランティアらの活動拠点の形成、避難所の立上げ、お茶会やバザーの開催などの支援活動を行った。</p>

<p>公益活動奨励賞</p> <p>EMを用いての環境に優しいまちづくり</p>	<p>花と緑・環境の会 (長井市)</p>	<p>長井市内4箇所の花の植栽管理や花壇づくりといった花のまちづくり活動や、EM(有用微生物群)を活用した河川の浄化活動を行うとともに、EMの正しい知識を広げるため、EMインストラクター養成講座を開催した。</p>
<p>公益活動奨励賞</p> <p>絶滅危惧植物オキナグサの増殖・保護活動「おきなの花道プロジェクト」</p>	<p>山形県立村山農業高等学校バイオテクノロジー部(村山市)</p>	<p>10年以上にわたり、培養技術を用いて県内に生息する絶滅危惧植物の増殖・保護活動に取り組んだ。今後は、オキナグサについて、オキナグサの保護ネットワーク「オキナの花道ネットワーク」を設立し、より一層の普及・啓発活動に取り組んでいく予定。</p>

2013年(平成25年度)

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>酒田の孟宗竹/カキ棚支援プロジェクト</p>	<p>認定NPO法人ひらた里山の会(酒田市)</p>	<p>荒廃竹林を整備するとともに、その除間伐された孟宗竹をカキ養殖棚用資材として加工し、津波でカキ養殖棚がすべて流出した宮城県松島町の漁業協同組合に提供する活動を行った。また、資材加工の際に生じた笹枝については、竹炭にし、燃料や土壌改良剤等として有効活用した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>食を通したまちおこし、まちづくり活動</p>	<p>特定非営利活動法人かほく冷たい肉そば研究会(河北町)</p>	<p>郷土食である「冷たい肉そば」で、県内外のイベントに出展し、河北町及び山形県のPR活動を実施した。ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」に山形県から初めて出展したほか、地元小中学生を対象に調理実習等行うなどの食育事業への協力や、食を通してまちおこしを行う県内の団体が加盟する「山形ご当地グルメまちづくり協議会」を設立し、まちおこし団体への支援活動を行った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>地域の絆で子供の安全・犯罪抑止を図る活動</p>	<p>赤湯生き方まっすぐネットワーク協議会(南陽市)</p>	<p>「赤湯まっすぐ見守り隊」を組織し、児童生徒の下校時の見守り活動等を実施するとともに、毎年、小・中学校の通学路の危険箇所や有害環境の有無等について点検し、機関紙を通じて子どもや住民への注意喚起を行った。また、小・中学校だけでなく、幼稚園、保育園や保護者を対象として、不審者対応教室や非行防止教室等を開催した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>羽前小松駅を中心にしたまちづくり</p>	<p>えき・まちネットこまつ(川西町)</p>	<p>駅舎内で住民の憩いの場とする「和みCafé」や置賜地区の鉄道を利用したスタンプラリーを開催するとともに、「山形かわにし綾プロジェクト」を立ち上げ、高校生のチャレンジショップ「ぼーの」や若者のまちなかカフェ「こまつ屋」を運営した。さらに、中心市街地活性化のため、駅前を活用した朝市「駅前マルシェ」などを開催した。</p>

<p>公益大賞</p> <p>週末寺子屋 ～子ども大学～</p>	<p>特定非営利活動法人子ども支援フェイスブックプロジェクト (山形市)</p>	<p>福島県等からの避難世帯の小・中学生を対象に、毎週末、大学教員や地元住民、学生ボランティアが補助者となり、3時間の学習支援の会を実施し、さらに保護者同士の交流会や臨床心理士による相談会を開催した。その他、子どもたちの話し相手や居場所づくりとしても機能するよう、書道教室や理科実験教室等の様々なプログラムを実施した。</p>
---	--	---

2014年（平成26年度）

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>山形県山辺町「大蔵棚田」の元気再生</p>	<p>グループ農夫の会 (山形市)</p>	<p>日本の棚田百選に認定された「大蔵棚田」の再生と存続を目的に、モンテディオ山形の協力を得ながら、棚田米の生産・販売やイベントの開催などを通し、棚田の再生、地域交流の活性化を図った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>地域に根差したクラブの取り組み</p>	<p>特定非営利活動法人おぐにスポーツクラブ Y u i (小国町)</p>	<p>運動習慣推進事業・介護予防事業として高齢者向けの出前教室と Y u i キッズクラブスポーツ少年団（多種目体験型）の活動を通し、高齢者の健康維持や、子どもたちが生涯スポーツを行える機会の提供を行った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>知的障がいを持つ人の社会参加型就労支援</p>	<p>特定非営利活動法人山形自立支援創造事業舎 (山形市)</p>	<p>障がい者やその家族に対する福祉の増進に寄与するため、知的障がいをもつ人々やその家族などに対して、より実践的な就労支援及び自立支援ならびに生活へのサポートなどに関する事業を行った。具体的には、知的障がい者自立支援事業（玉コン等の移動販売）や知的障がい者の就労の場創出事業などを行った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>山形県で最初の福祉有償運送の活動</p>	<p>特定非営利活動法人山形移動サポートセンター (山形市)</p>	<p>腎臓透析患者の送迎を目的として活動を開始し、現在は高齢者の送迎や障がい児の送迎等も行った。80歳以上の運転ボランティアもおり、高齢者の生きがい創出・社会参加の場となった。</p>
<p>公益大賞</p> <p>東日本大震災発生に伴う避難者支援事業</p>	<p>やまがた絆の架け橋ネットワーク (山形市)</p>	<p>東日本大震災発生に伴い山形県への避難者に対する支援活動や被災地支援活動を行っていた複数の団体が連携して、やまがた絆の架け橋ネットワークを立ち上げ、各種情報を共有しながら、広範囲で効果的な活動を行った。</p>

2015年（平成27年度）

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>桑から広がる農地復興プロジェクト</p>	<p>山形県立上山明新館高等学校 農業クラブ (上市市)</p>	<p>東日本大震災の津波により、上市市の姉妹都市である宮城県名取市の農地が多大な塩害を被ったことから、塩害に強い「桑」を活用した農地復興プランを考え、桑を栽培することで除塩を促し、またその桑を食用として活用することで復興に貢献した。</p>

<p>公益大賞</p> <p>養護学校児童を対象とする放課後等デイサービス事業の活動</p>	<p>特定非営利活動法人 きずな（米沢市）</p>	<p>障がいをもつ児童とその保護者を取り巻く環境を改善するために、養護学校児童を対象とした「放課後等デイサービス事業」を行った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>芝ざくら桃源郷づくり</p>	<p>立谷川の花さかじいさん（天童市）</p>	<p>荒廃していた立谷川河川敷とその周辺を、ゴミを捨てられないような美しい環境にするために、平成17年から、清掃、雑木伐採、整地及び植栽を行い、環境整備を図った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>高齢者いきいきサービス・子育て広場・家事援助・新みんなの居場所づくり</p>	<p>特定非営利活動法人 さわやかサロン（金山町）</p>	<p>高齢者や小さい子をもつ母親が生活しやすい環境を創るために、高齢者デイサービス事業、子育て支援事業、家事援助事業、みんなの居場所づくり事業を行った。また、活動機関紙「さわやか」を年2回発行し、町内全戸に配布した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>「次代を担う子どもたちに3Dプリンターを贈ろう！」-教育用3Dプリンター導入プロジェクト-</p>	<p>やまがたメイカーズネットワーク（天童市）</p>	<p>山形県の“未来”を創るための人材育成や絆づくり、活力あるコミュニティの形成等、持続可能な地域社会を実現するために、教育界・産業界・地域社会が連携し、地産地消の本県オリジナル3Dプリンター作成事業を行った。</p>

2016年（平成28年度）

活動名	団体名	活動の概要
<p>グランプリ</p> <p>あいらぶ末広 楽市楽茶</p>	<p>あいらぶ末広 楽市楽茶（山形市）</p>	<p>山形市末広地区に住む高齢者や若者など様々な住民や地区に縁のある方々が交流し活動を共にすることで、互助・共助の仕組みを作るとともに、地域の活性化を目指し、2ヶ月に一度「楽市楽茶」という青空市やバザー、お茶会等を開催し、地域の賑わい作りの創出、地域住民が集う「場作り」の実施及び顔の見える関係性の構築を行った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>新庄市エコロジーガーデン交流拡大プロジェクト</p>	<p>新庄市エコロジーガーデン交流拡大プロジェクト実行委員会（新庄市）</p>	<p>旧蚕糸試験所・新庄市エコロジーガーデンの保存と利活用を図るとともに、当施設を拠点とした地域の交流拡大を目指すため、地域の農作物や加工品等を対面販売するマルシェや芸術祭等を開催した。</p>
<p>公益大賞</p> <p>山形県での地域コミュニティを含めた公益活動セクターへの支援活動</p>	<p>特定非営利活動法人 山形の公益活動を応援する会・アミル（山形市）</p>	<p>山形県内において、地域や分野を越えたNPOの活動基盤強化及びネットワーク構築を、企業や行政との協働により促進し、住みよいコミュニティの形成に寄与することを目指し、山形市市民活動支援センターの指定管理や復興ボランティア支援センター山形の運営等を行った。</p>

<p>公益大賞</p> <p>福島原発災害による避難児童と山形県民の交流およびカウンセリング受付事業</p>	<p>寺子屋子ども大学 (山形市)</p>	<p>東日本大震災後、福島県からの避難世帯の子どもたちを対象とした学習支援に端を発し、山形県内の子どもをも対象とした理科実験教室や音楽教室などの特別授業を開催した。また、避難者の心のケアに取り組むため、臨床心理士と連携して個別カウンセリング事業を行った。</p>
<p>公益大賞</p> <p>出会う、つながる こしやってマルシェ</p>	<p>くしびきこしやってプロジェクト (鶴岡市)</p>	<p>「手作り」をテーマに様々な「出会い」「つながり」を通して、庄内・鶴岡らしいライフスタイルやこの地域に暮らす魅力の共有に貢献し、幅広い世代の市民に地域の魅力を発見してもらう場づくりを行うことを目指し、年4回の手作り市「こしやってマルシェ」の開催のほか、木工体験ワークショップ等を行った。</p>

やまがた公益大賞応募及び受賞団体数

年度	応募団体数	受賞団体数
平成19年度	17	5
平成20年度	13	5
平成21年度	9	5
平成22年度	6	5
平成23年度	7	5
平成24年度	12	7 (うち2団体は公益活動奨励賞)
平成25年度	10	5
平成26年度	9	5
平成27年度	8	5
平成28年度	8	5